



2026年10月発行 文責 にじいろこどもクリニック 院長 相澤知美

最近では寒くなってきました、風邪ひきさんが増えてるようですし、インフルエンザA、コロナウイルスが流行している学校、保育園があります。流行が本格的になる前にインフルエンザワクチンの接種をおすすめします。

保健学科の看護学生さんの卒業研究アンケートにご協力いただきました患者様、保護者の皆様ありがとうございました。学生さん達がまとめてくれたものをフィードバックさせていただき、当院の看護体制に生かしたいと思えます。また機会がありましたらよろしくお願い申し上げます。

11 2026 NOVEMBER



<感染症発生数>

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
						1
2	3	4	5 17:00 まで	6	7	8
9	10	11	12	13 17:00 まで	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27 17:00 まで	28 9:00 から	29
30						

	10/5 ～10	10/12 ～17	10/19 ～24
インフルエンザ A	9	7	6
インフルエンザ B	0	1	0
新型コロナウイルス	0	0	4
溶連菌	3	0	2
アデノウイルス	1	0	0
マイコプラズマ	0	0	0
RSウイルス	2	0	1
ヒトメタニューモウイルス	1	0	1



予防接種の種類と接種間隔

インフルエンザワクチンが10月から開始になり、親御さん達からのワクチンどうしの接種間隔に関する質問が増えておりますので、予約の際にお間違えの無いように、以下の事を参考にしてください。

ワクチンには、「不活化ワクチン」（病原体の感染力を完全に無くしたものや）と「生ワクチン」（毒性を弱めた生きた病原体）の2種類があります。

不活化ワクチン：5種混合、2種混合、肺炎球菌、B型肝炎、インフルエンザ(注射)、日本脳炎、子宮頸がん 等
生ワクチン

注射生ワクチン：BCG、麻疹風疹、水痘、おたふく

注射以外の生ワクチン：ロタ、インフルエンザ(点鼻のフルミスト)

どのワクチンも同時接種（同じ日に複数本接種すること）が可能です。それぞれ別の日に接種する場合は、**注射生ワクチン（BCG、麻疹風疹、水痘、おたふく）どうしの接種間隔は4週間以上あける必要があります。**

（例：麻疹風疹・水痘を一緒に接種。その後、別日におたふくを接種したい場合は4週間あける）

不活化ワクチンどうし、不活化ワクチンと生ワクチンの間隔は決まりはありません。

また、同じワクチンどうしの接種間隔にも決まりがあります。例えば、インフルエンザワクチンを2回打つ場合は最低でも2週間以上の間隔をあける必要があります。「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール」を検索すると最新のものが確認できます。また「ひろさき子育て応援アプリ（母子モ）」を利用すると予防接種のスケジュール管理ができます。わからない点がある場合は、お気軽にスタッフへ聞いてください。